

## 7月21日：外国人投資家は売り越し、ベトナム株は反落

前日の買いの勢いも、本日の売りが勝り、ベトナム株は反落した。

外国人投資家も大きく売り越した。

ホーチミン市場のVN指数は0.2%安の1,270.79ポイントだった。

前日にはリスク選好ムードが高まり、同指数は一昨日の取引で失った約30ポイントを取り戻した。

本日の午前中もその勢いは続いたが、午後には再び下落に転じた。

騰落別では、引き続き値上がり銘柄数(185)が値下がり銘柄数(171)を上回った。

一方で出来高は減少し、売買高が約4億5,200万株、売買代金が16兆ドン(6億9,400万米ドル超)であった。

同指数の反落は、主に大型株、特に銀行、公益、素材セクターへの売りによるものである。VN30指数も0.32%安の1,406.54ポイントで引けた。

同指数採用銘柄のうち、21銘柄が下落、9銘柄が上昇した。

業種別の値下がり寄与度トップは銀行株で、公益、素材セクターがそれに続いた。中でも1.2%安のベトコムバンク(VCB)は個別株の値下がり寄与度でトップとなった。

ペトロベトナムガス(GAS)、ホアファットグループ(HPG)、ベトナムゴム工業グループ(GVR)、ヴィエティンバンク(CTG)もそれぞれ1%以上下げた。

一部の大型株、特に不動産株が上昇した。値上がり寄与度トップ5のうち、3銘柄は不動産株だった。1.31%高だったビンホームズ(VHM)が値上がり寄与度でトップ。

ビンググループ(VIC)、テクコムバンク(TCB)、ビンコムリテール(VRE)は0.97～1.62%それぞれ値を上げ、それに続いた。

サイゴンビールアルコール飲料(SAB)、ペトロリメックス(PLX)、ベトナム航空(HVN)も買われた。

ハノイ市場のHNX指数も0.1%安の300.8ポイントだった。

売買高は 6,240 万株を超え、売買代金は 1 兆 4,000 億ドンを超えた。

「投資家はマーケットに対して慎重な姿勢で臨むのが良い」（サイゴンハノイ証券のアナリストによる顧客向けのデイリーレポート）

その一方で、外国人投資家はホーチミン市場で 1 兆 3,900 億ドンを売り越し、マーケットに対して再び慎重な姿勢を取った。しかしハノイ市場では 96 億 6,000 万ドンを買い越した。

---

### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。